

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
原価基準を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却について
定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準について
期末退職給与の要支給者額に相当する金額を計上している。
- (4) 資金の範囲について
資金の範囲については、現金預金、有価証券、未払金、前金払及び預り金を含めている。
なお、前期末残高及び当期末残高は下記3に記載のとおりである。
- (5) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込み方式を採用している。

2. 基本財産の増減及びその期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金 伊予銀行松山市役所支店	10,000,000	50,102,000	0	60,102,000
定期預金 愛媛銀行松山市役所支店	10,000,000	41,457,040	0	51,457,040
普通預金 伊予銀行松山市役所支店	110,102,000	0	110,102,000	0
普通預金 愛媛銀行松山市役所支店	92,607,040	0	92,607,040	0
利付国債5年 伊予銀行	179,898,000	60,000,000	0	239,898,000
利付国債5年 愛媛銀行	153,412,960	51,200,000	0	204,612,960
合 計 (基本金)	556,020,000	202,759,040	202,709,040	556,070,000

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 預 金	4,882,353	14,510,275
未 収 金	0	0
前 払 金	63,976	99,926
有 価 証 券	133,020	110,920
合 計	17,179,799	14,721,121
未 払 金	17,015,529	14,569,505
預 り 金	164,270	151,616
前 受 金	0	0
合 計	17,179,799	14,721,121
次期繰越収支差額	0	0

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	583,800	526,168	57,632
合 計	583,800	526,168	57,632